

道徳科学習指導案

6年3組 寺西 克倫

1. 単元名 「My LIFE」

主題名 「生命のつながり」 D生命の尊さ 教材名 「その思いを受けついで」(日本文教出版「小学道徳6生きる力」より)

よりよい未来を「そうぞう」するために、自己の生き方についての考えを深める子ども

～問題を自分事として捉えて、未来への見通しを持つ道徳科の授業～

2. 主題設定の理由

(1)単元について

未来そうぞう科では、1学期に「なりたい自分を想像する」学習に取り組んだ。この学習では、自分自身の今の状況から、小学校の卒業時に「なりたい姿」を想像し、それに向けて短期的な目標や長期的な目標を考えた。そして、「未来の自分」について、「こうなりたいたいな」という希望を抱き、今の自分の興味・関心やこれまでの体験から将来についての夢や目標が関係していることに気付いた。また、実際に職業を体験することで職業のことをより深く考えるきっかけとなったり、職業に対するイメージが変わったりするのではないかと考え、「キッザニア甲子園」への校外学習で職業を疑似体験した。この体験では、「働く」ことへのイメージを膨らませることができ、「働くこと」や自分の意思で自分の将来を決定していくことの大切さについて考えることができた。その後、働いている方の気持ちや仕事に対する考え方や見方を知ることで、「未来の自分」の姿を想像しやすくなると考え、様々な職業に就き、色々な考え方をしている方から話をうかがうことにした。そうすることで、職業に対する考え方を具体的に捉えたり、「未来の自分」について肯定的に考えたりできるようにしていく。

これらの学習のまとめとして、3学期には、「過去の自分」と「今の自分」を見つめ、自分がかげがえのない存在であることを認識して、よりよい「未来の自分」の姿を想像していく。これからの人生を考えていく具体的なものとして、「My Street」を作成する。「未来の自分」のためにはどのようなことが必要か、どの成長過程でどのような姿になっていたいかなど、論理的に未来を想像する。一方で、現実的には、自分が想像していたような人生を送ることができないこともあるので、「未来の自分」に成長していく中で起こりえることも考えていく。このように、「未来の自分」を考えることで、様々な側面から客観的に自分を見つめ、起こりえる事象を肯定的に捉えて、「これからどのような人になりたいのか」「どんな人生を歩みたいのか」について、見通しを持って考えられる子どもを育てていきたい。

(2)単元の目標

| 未来そうぞう科の目標 | 道徳科のそうぞう的实践力につながる姿 |
|------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 様々な人との出会いを通して、「過去の自分」と「今の自分」を肯定的に意味づけたり価値づけたりすることで、「未来の自分」の姿を描くことができる。 | 「過去の自分」と「今の自分」を肯定的に意味づけたり価値づけたりして、自分の未来を「そうぞう」するための道徳的諸価値に関する問題について、自分の意志や判断に基づいて自己実現を図ろうとする道徳性。 |

(3)主題について

本主題は、高学年のD生命の尊さ「生命が多くの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。」という価値をねらっている。生命のもつ尊さを認識することによって、生命はかけがえのない大切なものであり、決して軽々しく扱われてはならない態度を育てていく。生命の尊さを概念的な言葉の理解にとどまらず、自己との関わりにおいて、生きることのすばらしさや生命の尊さを考え、自覚を深められるように指導することが求められる。

この時期の児童の発達段階においては、個々の生命が互いを尊重し、生命がつながっているすばらしさ

から、生命のかけがえのなさについて理解を深めるだけでなく、生死や生き方に関わる生命の尊厳など、生命に対する畏敬の念を育てることが大切である。また、様々な人々との精神的なつながりや支え合いによって、一人一人の生命が育まれて存在することや、生命が次の世代に受け継がれていることを深く理解していくことが求められる。そのため、家族や仲間とのつながりの中で生きていることやそのすばらしさ、人間の誕生の喜びや死の重さ、限りある命を懸命に生きることの尊さなど、様々な側面から生命のかけがえのなさを自覚し、生命を尊重する心情や態度をはぐくむ必要がある。

本教材では、家族や社会的な関わりの中での生命や、生死や生き方に関わる生命の尊厳などを扱っている。そのため、指導に当たっては、登場人物の立場に沿った心情理解をはじめ、様々な観点からの生命の尊さについての考えを深めていく。まず、主人公の「ぼく（大ちゃん）」が、三か月というじいちゃんの余命を聞いてから、どんな気持ちでじいちゃんの様子を受けとめ、じいちゃんに接してきたのかを捉えられるようにする。一方で、日に日に弱っていくじいちゃんが、大ちゃんの気持ちに応えようと懸命に生き、のし袋に自分の気持ちを託す姿を想像する。その手紙を読んだ大ちゃんが、じいちゃんから託された思いを感じ、じいちゃんが懸命に生きていることの尊さや次の世代の家族へつなぐ気持ちを理解することで、かけがえのない生命を尊重する心情や態度を養うようにしたい。

(4) 活動構成の仮説

① ねらいにせまり、道徳的価値と「そうぞう」をつなぐ発問づくりを行うことで、よりよい未来を「そうぞう」していく道徳性を育成できる。

登場人物の気持ちを考えるだけなどといった一面的な理解にとどまることなく、登場人物に対する多様な立ち位置を意識しながら、発問を組み立てていく。

具体的には、「生命の尊さ」の主題に対する道徳的価値について、「命は大切だ」などときれいごとで理解するのではなく、「じいちゃんに生きていてほしいが、余命が三か月しかない」「自分に何ができるだろうか」と主人公の大ちゃんの悩みや人間としての弱さなどを本音で考えていくために、発問を吟味して精選していく。また、主人公の心情を考えるだけの一面的な理解にとどまらず、「じいちゃんはどうな気持ちで手紙を書いたのか」「どうしてのし袋を枕の下に置いたのか」など、じいちゃんの考えや行動の根拠を考えることでじいちゃんの生き方についての考えを深め、生命の尊さについての道徳的価値の本質に迫っていくことができる。

そして、「大ちゃんは、どんな気持ちで『きっと元気になるよ。』と言っていたのか」「自分の余命を知った時、自分だったらどうするか」などと、子どもたちの気持ちを揺さぶる発問をすることで、子どもたちが「分かりきっている」と思い込んでいる事柄を立ち止まって考え、よりよい未来を「そうぞう」していくための道徳性を育成できる。

② 未来そうぞう科と関連を図る道徳科の主題の設定をすることで、徳科で学習したことが具体的な実践の場となり、よりよい未来を「そうぞう」することにつながる。

「生命の尊重」という道徳科の主題と、未来そうぞう科の「My LIFE」の単元が直接的につながらなくても、道徳科で主人公の心情などを様々な角度から想像することで、未来そうぞう科での生命のつながりを意識した活動を「想像」しやすくなる。また、道徳科の時間に、道徳的価値についての問題を多面的・多角的に考えることで、道徳的な判断力が生まれ、かけがえのない生命を尊重する未来そうぞう科の活動で、よりよい「創造」ができる。

このようにして、道徳科の時間に考えた解決方法を実践する場を意識することができ、道徳的実践意欲と態度をより育むことができると考える。

3. 指導計画（未来そうぞう科と関連する道徳科の教材の指導計画）

| 月 | 教材名 | | 指導内容 | | 主題名 | 未来そうぞう科の単元との関わり | | | その他の教科や 学校行事との関連 |
|----|-----|-----------------------|----------|------------------|----------------|-----------------|----------|--------------|---------------------|
| | | | | | | A（自分） | B（集団） | C（環境・社会・自然） | |
| 4 | 1 | スポーツの力 | D | よりよく生きる喜び | ほこりある生き方 | My LIFE | | | |
| | 2 | 命のアサガオ | D | 生命の尊さ | せいっぱい生きる | My LIFE | | | |
| 5 | 7 | クラスのきまり | C | 規則の尊重 | よりよいきまり | | 和！！縁 JOY | | 社会科 |
| | 4 | それじゃ、ダメじゃん | A | 個性の伸長 | 長所と短所 | My LIFE | | | |
| 6 | 5 | 言葉のおくり物 | B | 友情，信頼 | 男女ともしんらいして | | 和！！縁 JOY | | |
| 9 | 17 | ロレンゾの友達 | B | 友情，信頼 | ほんとうの友達 | | 和！！縁 JOY | | |
| | 20 | 緑の闘士－ワンガリ・マータイ－ | D | 自然愛護 | 持続可能な社会 | | | 校庭キャンプ de 発見 | 理科，社会科 |
| | 18 | みんなで劇を作ろう | C | よりよい学校生活，集団生活の充実 | 集団の一員として | | 和！！縁 JOY | | 運動会，音楽会 |
| 10 | 15 | 母の仕事 | C | 勤労，公共の精神 | 働くことの意義 | My LIFE | | | |
| | 11 | おかげさまで | B | 感謝 | 感謝の心 | | 和！！縁 JOY | 校庭キャンプ de 発見 | |
| 11 | ※ | 夢（東京書籍より） | A | 希望と勇気，努力と強い意志 | なりたい自分に | My LIFE | | | |
| | 30 | わたしのせいじゃない | C | 公正，公平，社会正義 | いじめをたち切る正義 | | 和！！縁 JOY | | |
| 12 | 33 | 自分にできること | C | 勤労，公共の精神 | 公共のために働くこと | | | 校庭キャンプ de 発見 | |
| | 29 | ブランコ乗りとピエロ | B | 相互理解，寛容 | 広く受け入れる心 | | 和！！縁 JOY | | |
| 1 | 21 | 杉原千畝－大勢の人の命を守った外交官－ | C | 公正，公平，社会正義 | 社会正義の実現 | My LIFE | | | 社会科 |
| | 26 | 地球を一周歩いた男－伊能忠敬－ | A | 真理の探究 | 真理を求める心 | My LIFE | | | 社会科 |
| 2 | 28 | iPS 細胞の向こうに | A | 希望と勇気，努力と強い意志 | 終わりにさちようせん | My LIFE | | | 理科 |
| | 27 | その思いを受けついで（本時） | D | 生命の尊さ | 生命のつながり | My LIFE | | | |
| | 35 | のぼさんの夢－正岡子規－ | D | よりよく生きる喜び | 夢をいだき生きる喜び | My LIFE | | | 国語科，社会科 |
| 3 | 34 | 最後のおくり物 | D | よりよく生きる喜び | 幸せな人生 | My LIFE | | | |

4. 道徳科と未来そうぞう科の指導計画（未来そうぞう科 全 27 時間 + 道徳科 全 11 時間）

| 学習活動と子どもの意識 | | | 教師の役割 | 評価 | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 道徳科 | 未来そうぞう科 | 他教科 | ・未来そうぞう科 道徳科 | 道徳科 | そうぞう的实践力 |
| <p>1. なりたい自分について考える。①</p> <p>〇〇になりたい。 ~な姿で卒業したい。 △△な一年を過ごしたい。</p> <p>1. スポーツの力</p> <p>2. 命のアサガオ</p> <p>自分が得意なことは何かな。 好きな職業に就きたいな。</p> <p>人や社会のために役立つ人になりたいな。 働く時には、今の社会と変わっていることがあるかな。</p> <p>4. それじゃ、ダメじゃん</p> <p>3. 実際に職業を体験してみよう。⑥</p> <p>自分の好きなことの仕事から給料をもらえると嬉しいな。 実際に体験すると、おもしろさ分かるね。 興味のなかったことでも、体験するとやりがいがあったな。</p> <p>15. 母の仕事</p> <p>働くことで、社会に貢献できるんだ。自分も社会に役立つ仕事に就きたいな。</p> <p>※ 夢（東京書籍）</p> <p>夢を実現するためには、あきらめないことや努力を続けることが大切だ。</p> <p>4. いろいろな職業に就かれている方や考え方の人に話をうかがおう。⑧</p> <p>働いている人は、どんな気持ちで働いているのだろうか。 ○〇さんは、小さい頃、△△のことを考えていたんだな。</p> <p>自分は○〇のことが好きだから、△△の仕事に就きたいな。</p> <p>5. うかがった話を整理して交流しよう。①</p> <p>好きなことが仕事につながっているな。 話をうかがった人は、自分のことをよく知っているな。</p> | | | <p>・「なりたい自分」を想像して、自分の考えを未来ノートにまとめられるようにする。</p> <p>・自分の現状を把握できるようにする。</p> <p>・友だちの意見を聞いて、自分なりにイメージを広げ、自分との相違点を見つけるようにする。そして、自分の考えを再構築できるようにする。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">①②④自分の特徴をとらえ、よりよく生きていこうとする心情を育む。</p> <p>・職業を体験することで、未来への見通しをもち、「未来の姿」を想像できるようにする。</p> <p>・自分の未来と比較しながら話を聴くようにする。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">⑮働いている人の気持ちに共感できるようにする。 ※「夢」夢が実現しなくても、努力し続けることで新たな道が開けることに気付けるようにする。</p> <p>・うかがった話を友だちと交流することで、自分の考えと友だちの考えを比べ、新たな視点に気付けるようにする。</p> <p>・「未来の姿」を想像して、未来</p> | <p>道徳科</p> <p>①佐藤真海さんの生き方から、よりよい生き方について考えている。</p> <p>②命を支える人の気持ちを想像し、命の尊厳について考えている。</p> <p>④自分の個性について肯定的に捉えようとしている。</p> <p>⑮仕事に就いて満足感を持っている母の気持ちから、喜んで社会に貢献したいと考えている。</p> <p>※「夢」夢が実現しなくても、あきらめず努力し続けることが、よりよい生き方につながることを理解し、自分の生活に活かそうとしている。</p> | <p>そうぞう的实践力</p> <p>「今の自分」から「なりたい自分」に向けて、系統的、客観的に捉えている。(主)</p> <p>「なりたい自分」を想像してすすんで職業を体験し、自分について客観的に見つめている。(主)</p> <p>うかがった話を友だちと交流することで新たな見方・考え方が広がり、自分の事として物事を考えている。</p> |

6. 自分について見つめて、「なりたい自分」を考えよう。①

21. 杉原千畝
誰に対しても、公正、公平な態度で接する生き方をしよう。

19. 地球を一周歩いた男—伊能忠敬
自分好きなことも追求したいな。

28. iPS細胞の向こうに
目標をあきらめずに、自分の力量にあった選択をする必要がある。

27. その思いを受けついで(本時)
懸命に生きることはすばらしいな。命のつながりを大切にしよう

35. のぼさんの夢
自分の人生を大切に生きよう。

34. 最後のおくり物
自分の夢がかなわなくても、誰かを応援する生き方もあるんだな。

自分自身について、よく知ろう。自分の事を分析しよう。

他の人の生き方を知りたいな。 今の自分から未来につながることは何かな。

自分をよく知る人に、自分のことを聞いてみよう。

「なりたい自分」をまとめよう。

7. 「My Street」を作成しよう。⑥

将来、自分はこんな風になりたいな。 △△オでは、〇〇に出会えるといいな。

△△オでは、〇〇をしているだろう。 もし、考えているようにうまくいかなかったらどうしよう。

友だちは、どんな未来を描いているのか知りたいな。

8. 友だちの「My Street」をしよう。②

友だちの好きなことが〇〇だから、△△になりたいんだ。 未来について、いろいろな考え方があんだな。

9. これまでの活動をふりかえろう。①

自分の事を認められるようになったな。 自分の将来に受けて、好きなことを続けていこう。 これからも様々な人に話を聞きたいな。

卒業文集
未来への手紙
社会科

社会科

理科

国語科

の見通しをもって「なりたい自分」を描けるようにする。

②④公正、公平な生き方に共感できるようにする。
②⑥「好き」なことに打ち込むことは、物事を追求する原動力になることに気付けるようにする。
②⑧うまくいかななくても、違う方法で目標に向かえることに気付けるようにする。

・「なりたい自分」を想像し、起こりえる出来事を価値づけたり、位置づけたりできるようにする。

②⑦「命」のつながりから、家族の存在を考えられるようにする。
③⑤限りある人生をどのように過ごすかを考えられるようにする。

・相手の考えを理解し、自分の考えと友だちの考えを比較することで新たな価値観を見出せるようにする。

③④生き方について、見方や考え方を広げられるようにする。

・「なりたい自分」のイメージを広げて変容を見つけ、新たな意味や価値付けができるようにする。

②⑩誰に対しても公正、公平な態度で接して、社会正義の実現に努めようとする意欲を高めている。

①⑨何かを追求するには、「好き」な気持ちや何事でもやってみようとする心情が大切だと理解している。

②⑧困難な状況でも、決してあきらめないことが夢の実現に近づくことに気付き、自分の生き方に活かそうとしている。

②⑦身近な人の「死」から命のつながりを意識し、懸命に生きることの尊さに気付くことができる。

③⑤誰にでも訪れる「死」を前向きに考えて、それまでの限りのある時間を大切に過ごそうとする心情を高める。

③④自分の夢を追いかけるだけでなく、誰かの夢を応援する生き方もあることに気付き、生き方について、何と大切にするかを考えている。



5. 本時について

(1) 本時でめざす実践力を発揮している姿

- のし袋を枕の下に置いたじいちゃんの気持ちを考えることを通して、大ちゃんが受けつぐ思いから、命のつながりを大切に感じて生きていこうとする心情を養う。【そうぞうの実践力につながる姿】

(2) 展開

| 学習活動 | 子どもの意識 | 評価 (○) と支援 (◆) |
|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 「命の終わり」について考える。 | <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">びっくりする。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">気が動転する。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">考えたくない。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">悲しい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">自分に何ができるのか分からない。</div> </div> | ◆ もし自分の命が少ないことを悟ったらどんな気持ちになるか、どうするかを考える。発表する時は、考えた理由も説明して、全体で共有していく。 |
| 2. 資料「その思いを受けついで」を読んで話し合う。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ぼくは、じいちゃんからどんな思いを受けついでのか考えよう。 </div> | |
| (1) じいちゃんが「あと三か月の命」ということを聞いて、ぼくはどんな気持ちでじいちゃんに接したのか考える。 | <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">大好きなじいちゃんが死ぬなんて信じられない。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">もっと元気でいてほしい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">少しでも長くじいちゃんのそばにいたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">なぜもっと早く病気の発見ができなかったのか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">じいちゃんと、楽しい思い出をつくりたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">じいちゃんが安心して過ごせるようにしたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">じいちゃんの不安を減らしたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">明日は、じいちゃんと話ができるだろうか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">体が弱っていくけど、がんばってほしい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">じいちゃんも懸命に生きているんだ。</div> </div> | ◆ 「三か月の命」と聞いた時から、じいちゃんとの残された時間をどのように考えているのか、想像できるようにする。 ◆ 「いっしょに温泉に行こうね。」「きっと元気になるよ。」という言葉から、じいちゃんを安心させようと思っていることを意識できるようにする。 ◆ 大好きなじいちゃんにも「命の終わり」が近づいていることを感じる場面を想像して、ぼくのじいちゃんに対する気持ちを考えるようにする。 |
| (2) 手紙を書いて、のし袋に入れたじいちゃんの気持ちを考える。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">大ちゃん、いつも見舞いに来てくれてありがとう。じいちゃんはうれしかったよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">もっとたくさん大ちゃんと過ごしたかったよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">私も大ちゃんのことが大好きだよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">誕生日に、直接お祝いを言えなくてごめんね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">大ちゃんの誕生日まで生きたいな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">他にも伝えたいことはあるけれど、今の自分には書く力がない。悲しい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;">これからも、大ちゃんのことを応援しているよ。</div> | |